

## 公益財団法人奈良YMCA

### 2020年度事業報告書

「青少年の精神・知性・身体の調和のとれた全人的成長を願うとともに、心豊かな人々が息づく地域社会を作り、平和で民主的な社会の実現を目指す事業」として下記の定款第4条に掲げる事業を実施した。

- 第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
- (1) 心身の健全な発達を促す自然体験やスポーツの機会提供に関する事業
  - (2) 高齢者及び障がい等のある青少年の専門的な支援に関する事業
  - (3) 豊かな人間性をかん養するための生涯学習の推進に関する事業
  - (4) 青少年活動の指導者の育成に関する事業
  - (5) 国際理解及び国際協力の推進に関する事業
  - (6) 旅行業法に基づく旅行業
  - (7) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業
  - (8) 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業
  - (9) 社会福祉事業を行う団体に対し、社会福祉事業を目的として土地ないしは施設を貸与する事業
  - (10) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

なお、2020年4月1日より2021年3月31日までに実施した事業は以下の通り。

#### 〔1〕事業の概要について

青少年の精神・知性・身体の調和のとれた全人的成長を願うとともに、心豊かな人々が息づく地域社会を作り、平和で民主的な社会の実現を目指す事業。

#### 【趣旨及び事業をまとめる理由】

奈良YMCAは、1962年に創立し、健康教育、国際・生涯学習活動を通じて、青少年から高齢者に至るまで地域の多くの方々の、心身の調和のとれた成長と豊かな人間性の涵養、健全な生活習慣作りにおける役割を果たすとともに、世界の人々との共生を願い活動をしている。

YMCAは、子ども・家族・地域社会を育み、共に支えあう社会作りを目指し、ボランティアによって運営されている。YMCAの活動は、年齢や性別、国籍や民族、また能力の違いや宗教にかかわらず、すべての人にひらかれている。

当法人の事業は、全体を通して全ての人々に対しバランスの取れた健全な心身の発達と国内外におけるリーダーシップの資質を養うことを目的としている。

「体育野外活動事業」「国際・生涯学習、地域支援事業」及び「国際協力・地域奉仕ボ

ランティア活動事業」は、自然や人とのふれあいや国際理解を通じて、ひとりひとりが心豊かに成長し、そして、共に生きることの大切さに気づき、視野の広いリーダー育成につながるなど、上記目的を達成するために相互に密接に関連しながら「青少年の精神・知性・身体の調和のとれた全人的成長を願うとともに、心豊かな人々が息づく地域社会を作り、平和で民主的な社会の実現を目指」していることから、1つの事業としてまとめている。

#### (事業の内容)

本年においては、新型コロナウイルスの感染による影響が大きく、すべての事業において、奈良県、奈良市をはじめ厚生労働省や文部科学省さらには保健所等の関係機関の指導、指針に基づき、施設管理・指導体制・運営方法などを感染予防対策を取りつつ取り組んできた。

また、参加者に対しても3密対策、手洗いなど予防に対する意識向上に努めてきた。

しかしながら、本法人の目的である、人と人との交流によって生み出される気づきや成長を促すことについては、困難な一年であった。

また、緊急事態宣言により事業の休止、ならびに事業縮小を行いつつ、目的達成のために事業遂行を行った。

### 1. 体育野外事業

#### A. スポーツ活動

(内容) サッカー・器械体操・新体操・水泳・バスケットなどの種目競技クラス及び基礎運動クラスを幼児から小学生を対象に行う。これらは、体育遊びやスポーツ体験による人と人との関わりを通して、各年齢に必要な基礎体力・運動技能・安全に関する知識を習得し、思いやりのある心やフェアプレーの精神、健康的な生活に必要な習慣や態度を養うことを目的としている。

また、不登校児のためのフリースクールを開講し、子どもの居場所づくりを行う。

成人を対象としたフィットネスプログラムでは、健康づくりを目標とし、シニアの方には、仲間づくり、健康維持の目標を設定している。また活動を通してウェルネスライフの啓発を行う。

その目的を達成するために、年間を通しての通年プログラムや、春夏冬の各休暇における集中プログラムを行う。

通年プログラムとは、毎週1回～2回、定期的実施しているクラスのことを指し、集中プログラムとは、小学校の長期休暇である夏休みに1週間程度集中して実施をする短期クラスを指している。

(対象) 未就園児～成人

(募集方法) 当法人のホームページでの案内、過去のプログラム参加者へのDM発送及びチラシ配布、新聞へのパンフレット折込みによる募集

(活動費・会場等)

○通年プログラム

参加費：1回（60分～90分）

週1回：7,500円程度（1ヶ月あたり）／週2回：9,500円程度（1ヶ月あたり）

会場：当法人の体育フロア、プール及び近隣グラウンド並びに、白庭台幼稚園、近大附属小学校他

参加者：1,745人

○季節プログラム

参加費：1期あたり概ね3日～5日間 6,000円～9,000円程度

参加者：652人

(当法人の役割) 年間を通して法人独自の研修を受講している専門スタッフの他、ボランティア、専門家が関わり、対象別・能力別にプログラムを実施している。

## B. 自然体験活動

(内容) 自然の中でのグループ生活体験を通して、自然と人間との関わり合いを知り、参加者の健全な心身の成長、発達を促すことを目的としている。その目的を達成するために、年間を通しての定期的な野外活動プログラムや、春夏冬の各休暇における日帰り及び宿泊を伴うプログラムを行う。同時に、全ての活動を通じてウェルネスライフの啓発を併せて行う。

具体的には、海・山・川・公園などの自然の中で遊ぶこと、ハイキング、自然観察、オリエンテーリング、野外料理、自然のものを使ったクラフト、登山、川遊び、魚釣り、キャンプファイヤーなど。

YMCAではグループワークの手法を取り入れ、子どもたちが5名～8名程度でグループをつくり、そこに高校生・大学生のリーダーが入って活動を行っている。

子どもたちの自主性を重んじながら、グループでの子ども同士の関わり合いを促進して、子ども自らが自然や人間関係に気づき学ぶことを大切にしている。

この自然体験活動には、通年プログラムと季節プログラムがあり、通年プログラムは、幼児から小学生を対象にした野外活動クラブを指している。このクラブのメンバーは毎月プログラムに参加をする。また、通年での参加ができない方のために、長期休暇に季節プログラムとして同様のプログラムを実施する。

なお、通年プログラムも、長期休暇の季節プログラムも誰でも登録して参加することができる。

(対象) 幼児年中児～中学生

(募集方法) 当法人のホームページでの案内、過去のプログラム参加者へのDM発送及び  
チラシ配布、新聞へのチラシ折込み等による募集

(活動費・会場等)

○通年プログラム

クラス費：38,000円程度

参加費：プログラム費等として

日帰り：2,000円～5,000円程度

宿泊：6,000円～8,000円程度

会場：時期、活動内容により毎回選定

参加者：60人

○季節プログラム

参加費：交通費・プログラム費等

《夏期》日帰り：5,000円～10,000円程度

宿泊：1泊2日 23,000円程度～

2泊3日 43,000円程度

4泊5日 95,000円程度

《冬春》日帰り：5,000円～10,000円程度

宿泊：1泊2日 25,000円程度～

2泊3日 40,000円程度

4泊5日 65,000円程度

会場：時期、活動内容、対象者に応じて施設を選定

参加者：夏期 84人 / 冬・春 205人

(当法人の役割) 自然体験プログラムは、当法人の専門スタッフの管理の下、大学生、短大生、専門学校生を中心にしたボランティアリーダーと共に企画・実施をする。ボランティアリーダーは、参加者のグループ担当リーダー、プログラム企画運営担当リーダーとして関わり、子どもたちの成長と同時に、自らもリーダーとして成長を遂げていく。専門スタッフ、ボランティアリーダーは、ともに年間を通して全国のYMCAが企画する研修、及び、法人独自の野外活動指導者カリキュラムに基づいた研修を受講している。また、必要に応じて外部講師を招聘し、指導者の専門性を高め、プログラムの充実を図っている。

## 2. 国際・生涯学習、地域支援事業

### A. 国際語学教育事業

(内容) 本法人の事業は、外国語の習得のみを目的としておらず、外国語の習得という教育を通して世界の平和を実現する地球市民の育成を育てることを目的としている。そのために「世界と地球を見つめ、考え、行動すること」をYMCAの願いとして定めている。YMCAで外国語を学んだ人が、国際理解促進の担い手、多様性と違いを受け入れる心の教育の担い手、コミュニケーション能力の向上による豊かな人間関係の構築の担い手になって欲しいという願いに基づいて行っている。また、受講生は外国語を学ぶだけではなく、本法人の国際交流プログラムを案内して、これらに参加することを期待している。

奈良ガイド養成コースでは奈良の代表的な寺社や名所旧跡、歴史や文化について外国人に英語で説明できるように学習します。年間授業の1/3は実際に寺社などに訪れ、外国人観光客を案内します。終了後は、奈良英語観光ボランティアガイド(E.G.G.)としての活躍の場もあり奈良と世界をつなぐボランティアでの架け橋となって活躍されている。

(対象) 成人(奈良YMCA本科対象は、中学生～、奈良ガイド養成コースは成人)

(募集方法) 当法人のホームページでの案内、過去のプログラム参加者へのDMによる案内、新聞へのチラシ折込みによる募集

(授業料・会場等)

○通年プログラム

クラス：奈良YMCA本科 英会話・中国語

1回＝60分～130分

授業料：14,000円程度(1ヵ月あたり)～

会場：当法人施設の教室

参加者：31人

○奈良ガイド養成コース

(内容) 奈良の代表的な寺社や名所旧跡、歴史や文化について外国人に英語で説明できるように学習します。長年実際にガイドも勤めている経験・知識豊富な講師が、オリジナルで作成したテキストを使用し、レッスンを行います。また、年間授業の1/3は実際に寺社などに訪れ、外国人観光客を案内します。終了後は、奈良英語観光ボランティアガイド(E.G.G.)としての活躍の場もあり奈良と世界をつなぐボランティアでの架け橋となって活躍されている。

(授業料等)

クラス：1回100分 週2回

授業料：221,554円(年間)

参加者：2人

## B. 文化芸術事業

(内容) 体験を通して多様な興味や好奇心を持ち、様々な気づきや、想像力、創作力、自己表現力を養うことを目的とし、その目的を達成するために、音楽、書道、絵画、クラシックバレエ等の教室を行う。また、発達遅滞児を対象とした絵画療育教室や音楽療育教室も実施する。

(対象) 幼児～成人

(募集方法) 当法人のホームページでの案内、過去のプログラム参加者へのDMによる案内、新聞へのチラシ折込みによる募集

(授業料・会場等)

クラス：クラシックバレエ、絵画教室、書道、各種楽器（個人レッスン、グループレッスン）、合唱団、オーケストラ等

1回＝30分～120分

授業料：グループ＝4,000円程度～（1ヵ月あたり）

個人＝7,000円程度～（1ヶ月あたり）

会場：当法人施設の教室

参加者：通年307人、季節プログラム 70人

(当法人の役割) プログラムの企画、実施をプログラム領域別の外部講師が担当する。

文化芸術活動では、単なる知識や技術の習得だけではなく、様々な体験を通してその文化の背景にあるものを学び取り、共に学ぶ仲間との良好な関係作りを指導者の介在のもと行い、参加者の気づきやよりよく生きるための価値観を大切に活動を展開している。

## C. 障がい児サポート・子育て支援事業

(内容) 発達障がい（LD・ADHD・アスペルガー症候群）など特別な支援を必要とする子どもを対象に、社会生活力の向上を目指した活動を行う。発達障がい児には運動が苦手、計算が苦手、読み書きが苦手、コミュニケーションが苦手などなど様々なタイプの子どもたちがいる。当法人では社会性訓練や野外活動クラスではコミュニケーションスキルや生活環境に適応していく力を身につけることを目的とし、学習支援クラスでは、小学校低学年の頃から「言葉・言語」に長けており、興味も強い子どもたちを対象にして、講師と1対1や1対2など少人数制でひとりひとりに対してきめ細やかに向き合い、詳しく理解し、得意なことを伸ばすことを目的とし行う。

併せて、これらの障がい者支援プロジェクトとして「奈良YMCAチャリティーラン」を実施、参加型の募金活動を展開、多くの団体や個人からの資金的援助を募る。

また、仕事と育児を両立させるための新しい子育て環境を提供するアフタースクール事業も行う。ここでも、単に子どもたちを時間までただ預かり遊ばせるのではなく、スタッ

フがしっかり関わり、互いに励まし合い助け合える仲間作りを心掛けている。

(対象) 障がい児サポート：未就園児～高校生の発達障がい等の特別な支援を必要とする  
児童・生徒

アフタースクール：小学生

(募集方法) 当法人のホームページでの案内、過去の参加者へのDM及びチラシ配布

(活動内容・参加費・会場等)

○学習支援クラス 月曜～土曜日 (小学生45分、中学・高校生50分) 週1回～2  
回

1クラス1名～2名

対 象：小・中・高校生

参加費：23,010円～44,000円程度 (1ヶ月あたり)

会 場：当法人施設

参加者：12人

○社会性訓練クラス 毎週土曜日又は日祝日 月1回 (小学生6時間程度 中・高生7  
時間程度)

対 象：小学2年～高校生

参加費：55,001円 (年間) + 各回実費 (5,000円程度)

会 場：当法人施設

参加者：8人

○社会性指導クラス 平日の夕方～夜間 (1回50分 月3回程度)

対 象：小学生、中学生

参加費：15,942円 (1ヶ月あたり)

会 場：当法人施設

参加者：3人

○児童発達支援クラス 開設：月～木の午前9時～午後5時

対 象：就学前の児童

参加者：27名

○子育て支援 平日放課後～午後7時

対 象：小学生

参加費：20,777円 (週2回、1ヶ月あたり) ～

会 場：当法人施設

参加者：21人

(当法人の役割) 当法人は、「すべての人々に与えられている生命が大切にされ、生き  
がいのある社会をつくりだす」を目的とし、能力や障がいの有無に関わ

らずすべての人に開かれた活動を行っている。

また、障がい者支援プロジェクトとして「奈良YMCAチャリティーラン」を企画、参加型の募金活動を展開、障がい児支援の必要性と重要性をプログラムを通して訴え、団体や個人からの資金的援助も得るように努めている。

#### D. 不登校・引きこもり・中途退学者学習支援事業

(内容) 通信単位制高校であるYMCA学院高等学校と連携して、不登校・発達障がい等の理由で本校に通学しにくい生徒のレポート作成や生活面での支援を奈良センターとして実施する。又、スクーリングは7月及び1月に本校まで引率をして約2週間集中的に行う。YMCA学院高等学校の単位を取得することにより、高校卒業の認定を取得するための支援を行なう。

(対象) 高校1年生～成人

(募集方法) 支援センター、中学・高校よりの紹介、ホームページなどによる募集、学校説明会などによる

(諸経費・場所等)

- ・当法人施設
- ・学習指導料：200,000円(毎各期)
- ・参加者：6人

(対象) 小学生・中学生

(募集方法) 当法人のホームページでの案内及びチラシ配布

(諸経費・場所等)

- ・当法人施設
- ・参加費：54,126円(1ヶ月あたり)
- ・参加者：9人

(当法人の役割) 奈良市内においては中学校・高校教育において何らかの課題がもとで、通学が困難になった青年が多数存在し、結果的には就労等、自立できないまま成人にいたることが多い。

当法人では福祉的支援事業として、それらの青年を支援することにより、自分自身の生きる価値、生かされている喜びを見出すことを目指す。

授業やプログラムには専門性の高い指導員の他、ボランティアリーダーが関わる。そして、ボランティアリーダーや指導者を対象に定期的に研修を行っている。

#### E. リーダーシップ養成事業

(内容) 主として大学生、専門学校生、高校生、社会人が当法人の行う自然体験活動、ス



スポーツ活動、発達障がい児サポート事業にボランティアリーダーとして関わることにより、自己を認識し、他者との関わりにおける気づきと洞察、時代と人間の問題についての認識を深めていくことを目的として行う。地域におけるボランティアプログラムの実施、ボランティアについての講演依頼もあり、積極的に実施をして、地域のボランティアの発掘や活動の促進にも努めている。当法人では、人との出会いの中で相互理解を通して目標に向かって協働していくプロセスを大切に、地域社会のリーダーとして貢献できる人材の育成を目指すことを重要な役割としている。

(対象) 高校生、専門学校生、大学生、社会人

(募集方法) 当法人のホームページにおける案内、当法人関係施設や団体を通じてのチラシ配布、大学等でのチラシ配布やポスター掲示等

(参加者) 約30人

(当法人の役割) ボランティアリーダーを発掘し、対象者に対し年間を通して法人独自のリーダーシップ養成カリキュラムに基づき研修を行う。内容は、当法人で事業別に実施をする他、全国規模で行う研修や必要に応じて海外で実施をする研修にも参加する。

研修の後、実際のプログラムにボランティアリーダーとして参加し、子どもや保護者と関わりを持つ中で、子どもの成長と同時に、リーダー自身が成長し、民主的な社会の担い手として成長していくことを願っている。

地域におけるボランティアプログラムの実施、ボランティアについての講演依頼もあり、積極的に実施をして、地域のボランティアの発掘や活動の促進にも努めている。

#### F. 社会福祉事業への施設貸与事業

(内容) 奈良YMCAは青少年の精神・知性・身体の調和のとれた全人的な成長を願い、様々な事業を展開している。この願いを実現する上で、ひとりひとりの土台が育まれる乳幼児の時期における関わりは特に重要であると考え、地域の中で保育等の公益性のある社会福祉事業を行う団体に対し施設を貸与している。

(対象) 奈良市内で児童福祉事業を行う団体

(場所) 当法人の土地及び建物 1階フロア及び2階フロア

(賃貸料) 月額 430,000円

#### 3. 国際協力交流・地域奉仕ボランティア活動事業

(内容・対象) 本法人の使命の一つに「地域と国際社会に貢献します」及び「世界の人々との交流をはかり」があり、これを基礎に国際協力・交流事業及び地域奉仕活動をボランティア活動として実施する。

- (1) 国際協力募金キャンペーン
- (2) 災害被災地・被災者支援
- (3) 中学校職場体験
- (4) 水の安全キャンペーン
- (5) 学校関係指導者派遣
- (6) 公開講座（ゲームで考えるポジティブネットとSDGs）
- (7) ピンクシャツキャンペーン（いじめのない世界をめざそう）
- (8) 施設の提供

などが挙げられる。

※施設の提供は地域への協力及びボランティア活動を支援するなど公益性のあるものに対して行っている。

(募集・告知方法) 奈良県内では、当法人ホームページで告知募集し、関係諸機関へはYMCA及び行政機関のネットワークを通じて告知

(当法人の役割) 当法人は「喜びを共にし痛みを分かち合う社会を目指して」おり、世界の多くの人々との協働を通して世界の平和を創り出す活動を実践してきた。国際協力交流・地域奉仕ボランティア活動事業はまさにその実践の場であり、当法人の重要な役割である。地域でのネットワーク及び海外とのネットワークを活かして交流・奉仕事業を展開していき、グローバル化した地域や世界において、平和で民主的な多文化共生社会の促進へとつながるボランティア活動を目指している。